

## Column

### ～大丸有で“もみじ狩り”～

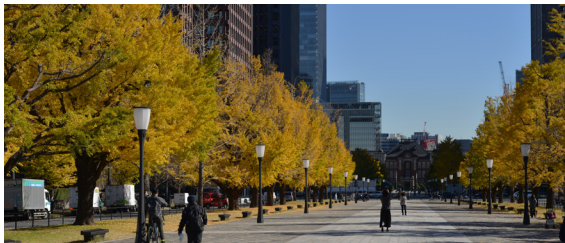
威勢のいいセミの声がコロロギやキリギリスたちの少し物愛しい鳴き声に取って代われ、夏の渡り鳥は南へと。やがて冬の渡り鳥が一羽二羽と見られるようになる秋は、大丸有の緑地や街路樹もまた赤や黄の秋色に美しく色づきます。大丸有で“もみじ狩り”なんていかがでしょう？

参加費無料・事前申込不要のイチョウ観察会にぜひ！

#### ●イチョウSpot



#### 行幸通り ～イチョウ並木～



東京駅から皇居へと、丸ビルと新丸ビルに挟まれて繋がるこの通り。新任状捧呈式のため、各国大使を乗せた馬車列が進む様子を思い浮かべる方もいるのでは？ ここでは両脇にイチョウ並木が続き、秋になると黄金色に輝く艶やかな景色が見られます。

#### ★Event ～一緒に見よう！～

そんな秋の行幸通りをガイドとともにみんなで歩き、イチョウのヒミツに迫ります！  
参加費無料・事前申込不要。途中参加も途中離脱も自由です。

お昼休みにイチョウのパワーを浴びてリフレッシュしませんか？

- 開催日時：12月13日(水) 12:30～13:00～(各回20分程度) ※小雨決行
- ガイド：石井 誠治(樹木医・森林インストラクター)
- 場所：行幸通り(丸ビルと新丸ビルの間あたりから皇居方面へ移動)
- 主催：エコツェリア協会

#### ●探してみよう！



#### ハート型の可愛い葉っぱ ～カツラ～



黄葉するため遠くからだとイチョウと見間違ふこともある。カツラ。落葉したハート型の葉っぱからは甘～い香りが漂います。大丸有エリアでもシゼンコパンの集合・開催場所、3×3 Lab Future周辺ほか、各所に街路樹として植えられているので香りを頼りに探してみよう！

## お申し込み注意事項

#### <申込期間>

各プログラム開催日の前日12:00まで。  
ただし、定員になり次第受付を終了いたします。

#### <注意事項>

- 天候や新型コロナウイルスの感染拡大状況および行政からの指示・要請等により、やむを得ずプログラムの中止や一部内容を変更して実施する場合がございます。
- プログラム中止・変更の際は、各プログラム開催日の前日15:00までにお申込時メールアドレスにご連絡を申し上げます。予めご了承ください。

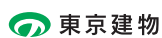
## プログラム詳細・お申し込みはこちら

シゼンノコパン



共催 東京建物株式会社、三井物産株式会社、三井不動産株式会社  
三菱地所株式会社、エコツェリア協会  
お問い合わせ先 エコツェリア協会 (大丸有シゼンノコパン担当) contact\_env@ecozeria.jp

※東京建物、三井物産、三井不動産、三菱地所の4社は「大丸有エリア生物多様性連絡会(事務局:エコツェリア協会)」を組成し、生物多様性に配慮した質の高い都市の緑のネットワークを形成に向けて取り組んでいます。



## 大丸有でつながる アウトドアイベント

秋



新しいコト。

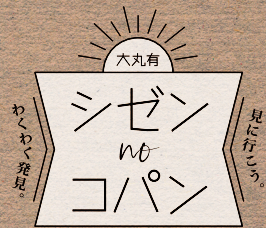


さえずりくん

10/7 [土]  
実りの秋に果実と  
種子の行方を「視る」

11/26 [日]  
落葉樹、という  
生き方を「診る」

12/21 [木]  
大手町の森で  
夜空の先を「観る」



# ソトへ出よう。 ソトを知ろう。

同じ場所で見ているのに、  
見る人によってぜんぜん見え方が違う自然。  
スペシャリストと共にいつものまちへ出かけると、  
いままで気づかなかった自然が  
あなたの目の前にきっと現れます。

大丸有でつながるアウトドアイベント  
シゼンノコパン(『コパン』は仏語で『友達』)は、  
皇居からつながる、大丸有(大手町・丸の内・有楽町)の  
自然を通じて、人と人、人とまちがつながり、  
新しいコトを見つける場です。



プログラム詳細・お申し込みはこちら →

## 10/7 (土) 実りの秋に果実と種子の行方を「視る」 ～大人は“植物”、子どもは“アート”をテーマに各々開催～

時間 13:00～15:00 ※小雨決行 / 荒天時は室内プログラム  
集合場所 3×3 Lab Future | 参加費 ひとり500円 | 対象 年長以上  
定員 20名 | ゲスト 鈴木 純(植物観察家 / 植物生態写真家) / 手島 まゆ子(保釈チャイルド)



紅葉には少し早いものの、10月は果実や種子をより遠くへ移動させようとする植物の工夫が見られます。大人はそんな“植物”を観察し、子どもは採集した木の実などを使った“アート”で遊ぶ、大人・子どもも別々のプログラムをご用意しました。パパ・ママは大人向けプログラム、お子さんたちは子ども向けプログラム…という、ご家族揃っての参加も大歓迎! 大都会・大手町で実りの秋を楽しんでみませんか?

## 11/26 (日) 落葉樹、という生き方を「診る」 ～落葉樹はなぜ、紅葉してから葉を落とすのか～

時間 10:00～12:00 ※小雨決行 / 荒天時は室内でスライド&トーク  
集合場所 3×3 Lab Future | 参加費 ひとり500円 | 対象 高校生以上  
定員 25名 | ゲスト 石井 誠治(樹木医)



常緑樹がある一方で、落葉樹という生き方を選んだ樹木があります。秋に落葉する樹木はどのようにして春、芽吹くのでしょうか? 身近な落葉樹を観察してその生き方を考えてみましょう。すると、私たち動物とは異なる、エコロジカルな生き様が見えてきます。地球温暖化の傾向が顕著な昨今ですが、その解決の糸口を、植物の知恵から得られるかもしれません。

## 12/21 (木) 大手町の森で夜空の先を「観る」 ～枝と枝の間から、冬のお月見～

時間 18:30～20:00 ※雨天時は室内プログラム  
集合場所 大手町の森 | 参加費 ひとり500円 | 対象 高校生以上  
定員 25名 | ゲスト 高梨 直樹(天文学普及プロジェクト「天プラ」)



大手町の森の中に望遠鏡を立てて、夜空のさらに先を望みます。森の樹々の、その枝々の合間から見る月は、さてどんな表情を見せてくれるでしょうか。みんなで“冬のお月見”を楽しみましょう。枝葉の生育状況等によっては月と同じ方向に、木星の姿を見つけれられるかもしれません☆星座早見盤の使い方や、冬の星の探し方のコツなどについてもご紹介いたします。

★「大丸有シゼンノコパン」では、大丸有(大手町・丸の内・有楽町)を舞台に、「まちの四季」「まちの生きもの」「まちの星空」「緑地を探ろう!」をテーマにしたプログラムを年間シリーズで開催します。